2025 年 3 月 17 日

三菱 UFJ 信託銀行株式会社

北海道大学における寄附講義の開始について

三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長：長島（ながしま） 巌（いわお）、以下 三菱 UFJ 信託銀行）は、北海道大学において 2025 年度から寄附講座「サステナブル投資と持続可能な未来の実現」を開講することになりましたのでお知らせいたします。

■本寄附講座について

本寄附講座は経済学部の正規科目として学部 3 年次の科目として位置づけるもので、経済学の基礎を習得した学生に向けて、昨今重要性を増しているサステナブル投資についてその概念から実践まで包括的に学ぶことを目的としています。各講義では、サステナブル投資の手法といった観点にとどまらず、サステナブル投資の歴史、投資を通じたサステイナビリティ向上の仕組みとしてのインベストメントチェーンの機能、サステナブル投資を促進する政策など、投資を通じたサステイナビリティの実現についても理解を深めます。

本講座の特色として、金融機関で投資の実務に携わる者による講義に加え、政策推進側である行政当局の方々、また GX 金融特区である札幌市や北海道での事業に直接従事されている方々、サステナブル投資の世界動向を注視するメディアの方々など講師陣をお招きして、サステナブル投資に関して重層的に理解するとともに、サステイナビリティの実現に向けて日本がどのように進もうとしているのかを学びます。

本講座の開講に向けては、北海道大学サステイナビリティ推進機構にご協力をいただき、一部の講義について講師の派遣を行っていただきます。

■開講に至る経緯

2015 年 9 月に開催された国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」では、経済、社会、環境の 3 つの側面をバランスよく調和させることが重要であると示されています。持続可能性とは、将来の世代の利益を損なうことなく、現在の利益を追求するという理念を指します。この考え方は投資の分野にも広がりを見せており、特に長期的な視点を持つ投資家を中心に、持続可能な価値の創出を目指す「サステナブル投資」というアプローチが注目されています。

また、わが国では国内外からの投資資金を呼び込みつつ、地域の産業や企業が成長しやすい環境を整えるために、「金融・資産運用特区」制度が設けられました。その一環として、「GX 金融・資産運用特区」の北海道と札幌市は資金調達のしやすい環境を整備し、GX（グリーン・トランスフォーメーション）関連産業の発展を促進することを目指しています。

三菱 UFJ 信託銀行では、学校での教育を通じたサステイナビリティ領域に通じた人材の育成に取り組んでいますが、この度北海道大学経済学部とともに、GX やサステイナビリティに関する理解を深めこうした制度の支える将来世代の育成といった社会ニーズに対応すべく、今回の寄附講義を開講する運びとなりました。

■講義の概要（2025 年度の計画）

科目名	経済学特殊講義Ⅱ（サステナブル投資と持続可能な未来の実現）
日程	2025 年 4 月 8 日～2025 年 7 月 29 日（全 15 回、火曜 13:00-14:30）
対象	北海道大学経済学部３年生以上（他部局学生も履修可能）
開講方法	対面方式（一部、海外からのゲスト講師はオンラインで実施）
責任教員	北海道大学大学院経済学研究院　齋藤　久光　教授
北海道大学参考 HP	北海道大学大学院経済学研究院 ＵＲＬ　https://www.econ.hokudai.ac.jp/ 北海道大学サステイナビリティ推進機構 ＵＲＬ　https://www.sustainability.hokudai.ac.jp/

以 上